

令和4年5月24日

国東市長 三河 明史 様

国東市男女共同参画審議会
会長 伊美 哲二

第3次国東市男女共同参画計画の策定について（答申）

令和4年1月20日付け国政企第0120005号で諮問された標記のことについて、審議した結果を別添のとおり取りまとめましたので答申します。

答申書

新型コロナウイルス感染症の拡大により、テレワークの導入やオンラインの活用等が急速に進んでおり、企業における多様で柔軟な働き方の推進や、家庭における男性の家事・育児・介護への参画など、多様性に富んだ活力ある持続可能な社会を実現するために、男女共同参画推進に向けた取組がより一層求められています。

国東市においても、これまでの「第2次国東市男女共同参画計画」に基づき進められた、男女共同参画社会の実現に向けた取組を踏まえ、女性の活躍推進や固定的な性別役割分担意識の解消などが求められています。

審議会では、令和4年1月20日に国東市長より諮問を受け、今後の国東市の男女共同参画のあり方について審議しました。

諮問された「第3次国東市男女共同参画計画」は、年齢・性別に関係なく個性や能力を十分に發揮し、心豊かに暮らせる国東市を目指すものであり、国東市男女共同参画推進条例の基本理念に沿った、適切なものであると考えます。

なお、計画の推進にあたっては、本審議会で出されました意見を考慮し、市民・事業所・行政等が一体となって着実に推進されるよう要望します。

審議の内容

1. 男女共同参画社会実現に向けて理解の促進に努めること

男女共同参画社会を実現するためには、誰もがお互いの人権を尊重し、それぞれの個性や能力を十分に発揮できることが必要です。家庭や地域など、あらゆる場面において、「男は仕事、女は家庭」といった固定的な性別役割分担意識にとらわれることがないよう、子どもから高齢の方まで、ライフステージに応じた学習の機会を提供していく必要があります。

2. 生涯を通じた健康支援の充実に努めること

生涯にわたり健康的な生活を営むことができるよう、様々な場面に応じた健康支援に取り組み、心身の健康の保持増進を図っていく必要があります。生涯を通じて男女は異なる健康上の問題に直面することに留意して、施策の展開を図る必要があります。

3. あらゆる暴力の根絶に努めること

男女共同参画の推進は、人間としての尊厳が重んぜられることが前提であり、配偶者等からの暴力やセクシュアルハラスメント、児童虐待などは、被害者の心身を著しく傷つけ、決して許されるものではありません。暴力を許さない社会づくりに向けた啓発とともに、防止及び被害者への支援を関係機関と連携しながら総合的に進めていく必要があります。

4. 様々な困難を抱える人への支援の充実に努めること

高齢者や障がい者・ひとり親家庭・性的少数者等、様々な困難を抱えている人々の生活の自立と安定のため、関係機関が連携した総合的な支援対策や、制度の制定・周知を行っていく必要があります。

5. ともに支え合う防災体制づくりの推進に努めること

近年の震災における経験から、地域における防災力の強化には女性の視点が不可欠であることが明らかになっています。女性の視点を盛り込んだ災害対応・防災体制づくりを推進する必要があります。

6. 男性の育児・家事・介護の参画推進に努めること

共働き世帯の増加に伴い、女性の社会進出が進んでいます。しかし、固定的性別役割分担意識を背景に、家庭での家事・育児・介護の多くは女性が担っており、その結果、女性が働く場において活躍することが困難となる場合があります。働き方の多様化や共働き世帯の増加等に対応するためには、男性の子育て・家事等への参画に対する社会の理解を深めることが求められています。男性自身も固定的性別役割分担意識にとらわれていることから脱却し、そうすることが男性にとっても暮らしやすくなるものであることに理解を深めることが必要です。男女共同参画社会の推進は、男性の「男性が主な稼ぎ手であらねばならない」といった固定的性別役割分担意識を緩和し、男性の人生においても自由な選択を可能にします。

7. SDGsの視点を踏まえた計画の策定

SDGs目標5「ジェンダー平等」をはじめとする関連あるSDGsの目標が、男女共同参画を進める際の基本的な視点として共有されることを期待します。

8. 地域の特性に配慮した男女共同参画の推進

神を仏とし、仏を神とする神仏習合文化は、互いの文化を認め合い、共存するという国東市特有の思想・理念です。神事・仏事など昔からの習わしを守る地域性と男女共同参画の理念は馴染まない部分も見受けられますが、国東市の伝統に配慮しながら、男女共同参画を推進することを期待します。

令和4年5月24日

国東市男女共同参画審議会

会長 伊藤 美哲

